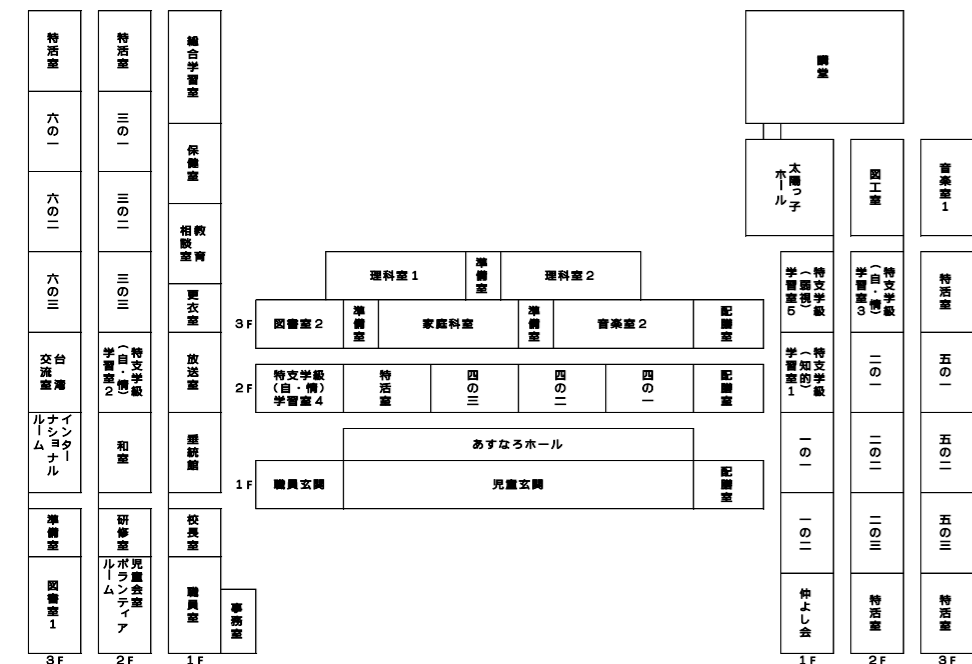


令和5年度 日課表

児童	時刻	月	火	水	木	金	
出校 自習準備等	8:00	登校時間帯 健康観察・自習準備等					
自習	8:20	自習	全校集会 (読書)	自習	自習	読み聞かせ (読書)	
朝の会	8:30	朝の会					
1校時		全学年	全学年	全学年	全学年	全学年	
学習準備	9:15						
2校時	9:20	全学年	全学年	全学年	全学年	全学年	
休み時間	10:05	中間休み					
学習準備	10:20						
3校時	10:25	全学年	全学年	全学年	全学年	全学年	
学習準備	11:10						
4校時	11:15	全学年	全学年	全学年	全学年	全学年	
給食	12:00	給食時間					
休み時間	12:40	昼休み					
清掃活動	13:20	清掃時間		全学年 13:25~ 14:10	清掃時間		
学びたい	13:45	全学年	全学年		全学年	全学年 13:45~ 14:30 (1学年8月から)	
5校時	14:05	全学年	全学年	帰りの会 14:10~14:20	全学年		
学習準備	14:50						
6校時	15:00	帰りの会	3~6学年	〔会議日〕 14:40~ 職員会議 校内研修 分掌会議 学年会議	4~6学年	4~6年生 14:35~ 15:20	
帰りの会	15:40	クラブ4~6学年 委員会5~6学年				帰りの会 15:20~15:30	
学校裁量 下校	16:15	教材研究 学年・学級事務等	教材研究 学年・学級事務等		教材研究 学年・学級事務	教材研究 学年・学級事務 会議予備日等	
	16:30	集会			集会		

教室配置



在籍児童数 (R5.5.1現在)

年	1年		2年			3年			4年			5年			6年			特別支援学級					合計
組	1	2	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	
男	15	16	12	12	11	12	12	11	12	16	14	11	10	10	13	13	13	4	6	2	4	2	231
女	16	15	11	11	12	13	13	14	11	9	11	13	14	14	11	11	13	2	0	3	2	0	219
合計	31	31	23	23	23	25	25	25	23	25	25	24	24	24	24	24	26	6	6	5	6	2	450
	62		69			75			73			72			74			25					

教職員

校長	繁在家 康文②	音楽専科	藤井 結花里④
教頭	一戸 稔彦⑤	英語専科	川村 比查子③
教務主任	川越 俊和③	初任者指導教員	豊川 博将④
1年1組	前田 幸子④	養護教諭	伊藤 智美⑤
1年2組	赤沼 まゆみ⑤ (学年主任)	養護助教諭	奥寺 真理子①
2年1組	小寺 央俊③	事務主任	板橋 光浩①
2年2組	赤坂 彩子⑦ (学年主任)	拠点校指導教員	内山 幸治②
2年3組	小森 真貴⑨	非常勤講師	清水 目明美②
3年1組	山口 未華⑥ (学年主任)	スクールボートスタッフ	大坂 いろ子②
3年2組	福島 沙羅①	スクールカウンセラー	高田 八穂④
3年3組	宮田 和拓⑤ (生徒指導主任)	教育相談員	金田 睦子③
4年1組	佐々木 千賀子⑨ (学年主任)	アシスタントT	内山 理絵①
4年2組	佐々木 未来②	特別支援教育支援員	貝瀬 美由紀⑨
4年3組	水井 忍①	特別支援教育支援員	洞内 文恵⑦
5年1組	池田 宏二郎②	特別支援教育支援員	小関 瞳③
5年2組	田村 輝子⑦ (保健主事)	特別支援教育支援員	澤目 菜々子②
5年3組	坂本 小百合⑧ (学年主任)	特別支援教育支援員	山田 春雄①
6年1組	工藤 敦① (研修主任)	特別支援教育支援員	兎沢 智子①
6年2組	乗田 心②	学校用務員	野月 美千明⑤
6年3組	山中 奈穂子⑤ (学年主任)	学校用務員	前田 奈緒美②
学習室1	畠山 直子⑤	学校用務員	熊谷 守①
学習室2	小原 あゆみ③		
学習室3	杉山 義和②		
学習室4	佐々木 由紀子⑤		
学習室5	米倉 頼子②		

*○数字は本校勤務年数

父母と教師の役員 (PTA役員)

会長	佐々木 望	監事	高森 正義
副会長	岡沼 剛士	監事	服部 玄気
副会長	小向 美樹	事務局長	小笠原 拓司
副会長	入江 美香子	顧問	橘 友博
監事	畑山 研弥	事務	柏崎 有里子

校名の由来

「三本木町立第二小学校」として認可を受け、その後、町民より校名を募集し、昭和27年8月1日「北園小学校」に決定した。そして、昭和28年4月1日開校。

校名のもつ意味は、「北」はこの世界を指標してくれる北極星をさしている。北極星をこの世の不動の恒星と考えると、夜空において絶えず方向と示唆を与えてくれるのはこの星である。永遠の学校の行くべき道がああ天空に輝く星のごとくありたいものである。「園」は学園であり、学びの庭である。我らは、一に不動点をもち、一に我らの目標達成のための活動とを象徴して、無限の発展と向上を目指す校名と考えたい。」

(初代 高木校長 解説)

令和5年度 学校要覧

十和田市立北園小学校



昭和29年5月1日制定

三枚の葉は常緑の喬木(きょうぼく)の三本であり、三本木を表すと共に、保護者、教師、子供の三者を意味する。中央の円は月と星を表現した三本木開拓の祖新渡戸家の家紋であり、それに「小」の字を配したものである。



校歌

一 甲田根に雪とけそめて
陽炎もゆる丘の上
立てり北園小学校
負えるその名に比うべく
平和を愛す花よ咲かん
父祖の拓きし野に咲かん

二 十和田路に風吹きかよい
アカシヤ匂う丘の上
立てり北園小学校
負えるその名に比うべく
正義を守るその名に比うべく
北の極みに輝かん

三 三本木野が原に空澄みて
落葉松光る丘の上
立てり北園小学校
負えるその名に比うべく
自由を誇るその名に比うべく
広き世界に羽ばたかん

作詞 小野 正文
作曲 間宮 芳生

十和田市立北園小学校

所在地: 〒034-0091 青森県十和田市西十一番町50番18号

電話: (0176) 23-4361/23-4367

FAX: (0176) 23-4362

URL: <http://www.kitazono-towada.jp/>



HPQRコード

令和5年度（創立71周年）北園の教育

主な学校行事

- 4月 新任式・始業式、入学式
交通安全教室（歩行・自転車）
発育測定、内科検診、尿検査
避難訓練
全国学力・学習状況調査（6年）
第1回参観日
いちご遠足（1・5年）、ツムツム遠足（2・6年）
校外学習（4年）
- 5月 春のクリーン作戦
歯科検診、耳鼻科検診、眼科検診
地域訪問、防犯教室、児童会総会（5・6年）
弁当の日講演会（5年）
- 6月 運動会
ふれあい週間（教育相談週間）、いじめ追放サミット
体力テスト
知能検査（2・5年）
修学旅行（6年）
- 7月 宿泊学習（5年）
第2回参観日
ネット安全教室（6年）
着衣水泳体験教室（4・5・6年）
夏休みを迎える集会
- 8月 夏休み明け集会
発育測定
避難訓練
県学習状況調査（5年）
芸術鑑賞教室
- 9月 ネット安全教室（5年）
小学校陸上競技大会（6年）
- 10月 前期終業式・後期始業式
人権教室（3・5年）
- 11月 クリーン作戦週間
太陽っ子健康集会
- 12月 第3回参観日
冬休みを迎える集会
- 1月 冬休み明け集会
避難訓練、学力検査
スキー教室（5・6年）
- 2月 第4回参観日
児童会総会（4・5・6年）
- 3月 6年生を送る会
卒業証書授与式（4・5・6年）
修了式・離任式



教育目標

先人の開拓精神に学び、郷土の発展に寄与する人間の育成に努める

- 創造力があり、未知をきりひらく子ども（かしこく）
- 情操豊かで、意志の強い子ども（やさしく）
- 身体が健康で、たくましい子ども（たくましく）



学校課題

「夢を叶えよう 太陽っ子 ～つなごう 自分～」

かしこく

- ①基礎学力と当該学年の基礎的・基本的内容の確実な定着と活用
- ②校内研修(究)を中核とした思考力・判断力・表現力等の育成
- ③学習環境づくりと学習習慣の確立

やさしく

- ①思いやりの心の育成
- ②基本的生活習慣の定着
- ③児童の成長・変容を図る工夫

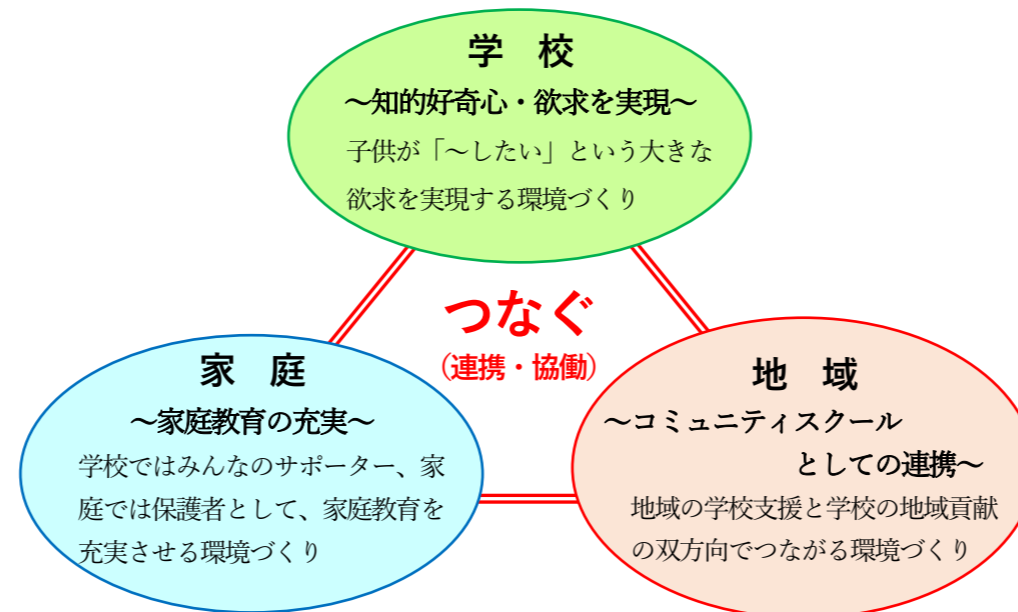
たくましく

- ①健康を保持増進させる態度や習慣の育成
- ②基礎的な体力・運動能力の向上
- ③危機回避能力の育成



学校経営方針

- 1 家庭や地域とつなごう教育活動を推進します。
- 2 全職員で共通理解し、実践・成果の共有を図り、次につなごう教育活動を推進します。
- 3 安全・安心で居心地の良さが続く教育環境づくりに努めます



特色ある教育活動

台湾北成国民小學との交流



台湾宜蘭縣北成國民小學と2002年（平成14年）3月8日に姉妹校提携を結びました。以来、お互いの学校を訪問して文化に触れたり、児童の作品を交換したりして国際理解を深めています。2022年には、児童の作品のほかに、英語・台湾語・日本語を交えながら作成した日本の学校紹介DVDを送りました。

コミュニケーション教育の推進



学習指導要領に沿った授業づくりやカリキュラム作成等に係る実践研究を行い、外国語科・外国語活動等を通して、人の話をしっかり聞こうとしたり、自分の考えを相手に伝えようとする態度やコミュニケーション能力の育成に努めています。

保護者・地域住民による学校支援活動



子供が学びの楽しさを実感できる学校を目指した学校支援ボランティア活動やPTA・北園地区の子ども会・体育振興会・青少協等、学校と保護者、地域が一体となって子供たちを育てています。



「太陽っ子」は、自然を愛し、元気に生き生きと未来へ向かって羽ばたく子供を意味しています。福士幸次郎氏の詩集にあやかり、昭和47年に命名されました。以来、太陽っ子音頭、太陽っ子の塔など本校が求める児童の精神的象徴として定着しています。